



映画『チョコレートケーキと法隆寺』上映会

監督: 向井啓太

ストーリー

児童養護施設の子どもたちは18歳の春を迎えると退所し、経済的に自立して一人で生きていかなければならない。5歳から12歳まで施設で育った監督は、お互いに助け合って生きてきたかつての仲間を訪ねる。彼らは退所してからも家族の問題に一人で向き合いながら、自立しようと懸命に生きていた。監督にとってかつての仲間達に出会う旅とは、封印してきた自らの過去に向かい合うことでもあった。本作は初の施設出身監督の映画であり、自らの施設の人生と子どもたちのその後を描いた。

プロフィール

向井啓太

1991年奈良県生まれ。児童養護施設での生活を経て、中高時代は父親とともに過ごす。慶應義塾大学総合政策学部進学後、NPO法人3keys(認定NPO法人3keys)で施設の子どもたちへの学習支援を行いながらカメラに興味を持ち、藤田ゼミでドキュメンタリー制作を学ぶ。大学卒業後に就職し、仕事の傍ら、本作品の上映や講演活動を行っている。

受賞歴

- ・第7回 座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル 奨励賞(2016.2月開催)
- ・イメージフォーラム・フェスティバル2016 入選(2016.4.29~7.18 全国主要都市にて上映)
- ・なら国際映画祭2016NARA-wave 観客賞
- ・The 12th Jeju Film Festival 招待(韓国)

日時: 2018年3月25日(日)14時30分開場

15時~17時 上映&監督トーク

会場: 神戸女子大学 ポートアイランドキャンパスD501教室

(各線三宮駅からポートライナー乗換え「みなとじま」駅下車 徒歩10分)

参加費: 無料

申込み: 当日直接お越しいただくことも可能ですが、人数把握のため、できましたら
事前にメールにて申込みをお願いいたします。

E-MAIL: inagaki@suma.kobe-wu.ac.jp

お名前・所属・連絡先をご記入ください。

お問い合わせ: 神戸女子大学 健康福祉学部社会福祉学科
曾田里美・稲垣由香里
〒650-0046 神戸市中央区港島中町4-7-2
上記メール宛て または
TEL: 078-303-4841

